

市民の皆さんに納めていただいた税金がどのように使われているのか、市の財政状況がどのような状況にあるのかをお知らせするため、財政事情を公表します。

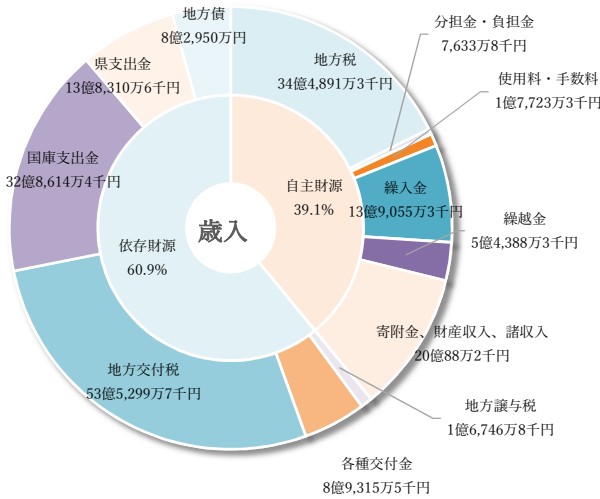
### 令和3年度 決算の状況

一般会計歳入：195億5,017万2千円 対前年度比：59億439万2千円減少

#### 【歳入】 国・県支出金など依存財源が6割

令和3年度の決算は、前年度と比較して大幅に減少しました。令和2年度に実施した、1人10万円の特別定額給付金事業に対する国庫補助金大幅な減少や、新庁舎建設などの大型事業の完了により、財源としていた地方債の減少により、依存財源比率は60.9%（前年度比△5.6ポイント）となりました。

今後も、地方交付税の大幅な伸び等は期待できず、新型コロナウイルス感染症の影響による税収の減少も見込まれ、厳しい財政状況が予想されます。自主財源の確保と、歳入に見合った歳出規模を基本とすることが重要になります。



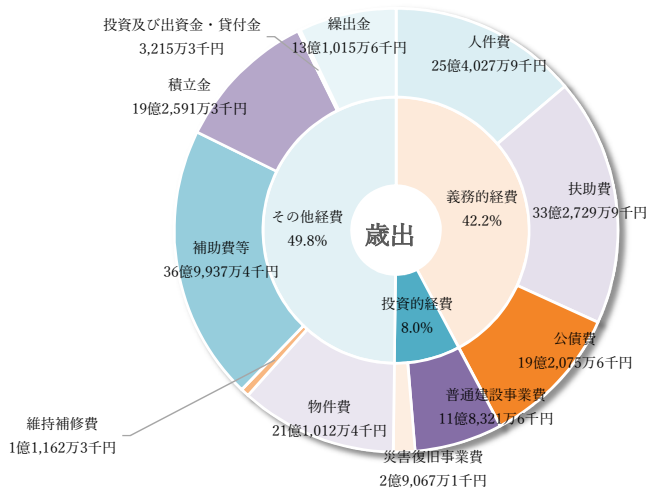
#### 【用語解説】

- 自主財源**…市が自主的に調達できる収入
- 依存財源**…国、県から交付される財源や地方債のこと
- 地方交付税**…全国すべての市町村が等しく行政サービスを提供できるように国から交付されるもの
- 地方債**…市が財政上必要とする資金を外部から借入れるもの
- 国庫・県支出金**…特定の事業に対する国・県からの補助金など
- 繰入金**…これまで積み立てた基金などから繰り入れる財源

一般会計歳出：184億5,156万4千円 対前年度比：64億5,911万7千円減少

#### 【歳出】 投資的経費、補助費等が大幅に減少

「投資的経費」が対前年度比71.4%の減少、「補助費等」が対前年度比45.1%減少し、全体としては25.9%の減少となりました。新庁舎建設事業や春振町複合施設建設事業など大型施設整備事業が令和2年度に完了したことにより、普通建設事業費が前年度比で76.3%減少しました。また、令和3年8月豪雨災害により、災害復旧事業費が前年度比70.3%の増加となりました。補助費等の減少は、令和2年度に実施した特別定額給付金事業や、市独自のクーポン券事業、事業者応援給付金事業などの施策を展開していたことによるものです。今後は道路橋梁や各施設の老朽化対策などにかかる費用の増加が見込まれます。



#### 【用語解説】

- 義務的経費**…支出が義務づけられ毎年支出しなくてはならない経費
- 投資的経費**…普通建設事業費や災害復旧事業費など社会資本の整備にかかる経費
- 扶助費**…社会保障制度の一環として生活困窮者や身体障がい者などにその生活を維持するために支出される経費
- 補助費等**…市から他の地方公共団体などに、行政上の目的で交付する経費
- 普通建設事業費**…道路、橋梁、学校など公共施設の建設事業にかかる経費

### 特別会計等決算の状況

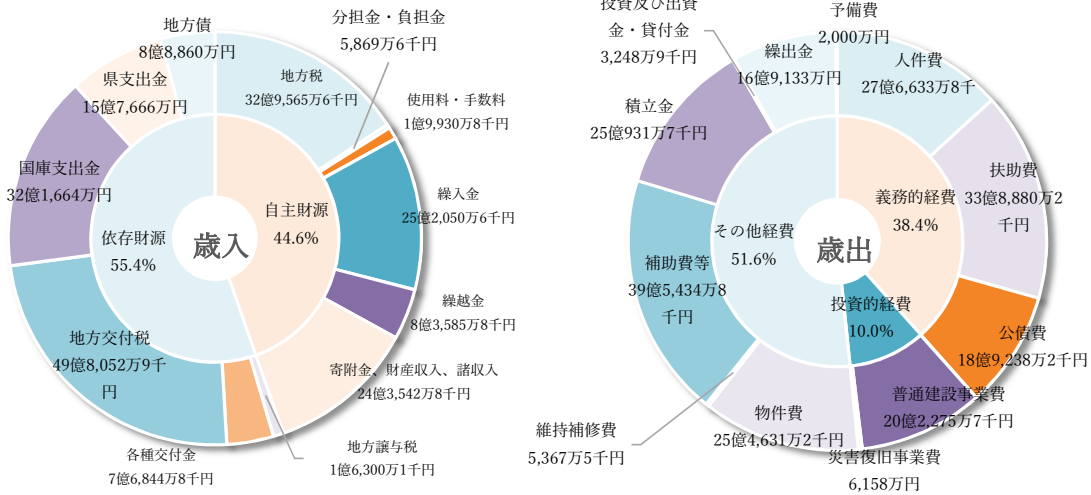
| 区分            | 令和3年度決算額     |             |
|---------------|--------------|-------------|
|               | 歳入           | 歳出          |
| 国民健康保険事業特別会計  | 41億5,152万8千円 | 41億853万7千円  |
| 国民健康保険診療所特別会計 | 1億7,495万3千円  | 1億7,251万6千円 |
| 後期高齢者医療特別会計   | 4億7,342万5千円  | 4億6,191万6千円 |
| 簡易水道特別会計      | 601万円        | 587万5千円     |

| 下水道事業会計 | 令和3年度決算額    |              |
|---------|-------------|--------------|
|         | 収入          | 支出           |
| 収益的収支   | 9億9,394万1千円 | 8億7,163万1千円  |
| 資本的収支   | 13億3,435万円  | 15億9,943万9千円 |

特別会計とは、国民健康保険税などの特定の収入で事業の支出が賄われている会計で、令和3年度末現在で4会計あります。  
なお、下水道事業については令和2年度より地方公営企業法の適用を受け、公営企業会計として一般会計等と区別して経理することとなりました。

# 令和4年度 予算の状況 (8月定例議会後)

一般会計予算総額：209億3,933万円



## 令和4年度 一般会計の主な事業

|   |   |
|---|---|
| <p><b>【ハード事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 神崎市体育施設改修事業 9,001万円</li> <li>・ 公営住宅建替事業 8億9,657万円</li> <li>・ 中山間地防災備蓄倉庫整備事業 8,683万円</li> <li>・ 小・中学校教育ICT振興事業 2億5,363万円</li> </ul> | <p><b>【新型コロナウイルス感染症対策関連事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルスワクチン接種関連事業 2億7,894万円</li> <li>・ 新型コロナウイルス抗原検査キット購入費 1,409万円</li> <li>・ 子育て世帯生活支援特別給付金事業 5,372万円</li> </ul>               |
| <p><b>【ソフト事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 私立・管外保育所等運営事業 8億6,523万円</li> <li>・ 障害者自立支援給付事業 8億9,563万円</li> <li>・ 子ども及び小・中学生、高校生等医療費助成事業 1億4,005万円</li> </ul>                    | <p><b>【原油価格・物価高騰対策関連事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 神崎市活性化推進クーポン券支給事業(第3弾) 1億6,684万円</li> <li>・ 神崎市活性化推進クーポン券支給事業(第4弾) 1億6,334万円</li> <li>・ 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業 1億5,920万円</li> </ul> |

## 特別会計等の状況

| 区分            | 令和4年度予算額     | 令和4年度予算額     |              |
|---------------|--------------|--------------|--------------|
|               |              | 収入           | 支出           |
| 国民健康保険事業特別会計  | 39億7,074万6千円 | 10億1,254万9千円 | 9億2,449万5千円  |
| 国民健康保険診療所特別会計 | 1億15万9千円     | 16億1,786万3千円 | 19億1,533万6千円 |
| 後期高齢者医療特別会計   | 5億904万7千円    |              |              |
| 簡易水道特別会計      | 1,079万8千円    |              |              |

## 基金(貯金)の状況

| 区分   | 当初           | 補正        | 補正後          |
|------|--------------|-----------|--------------|
| 一般会計 | 72億8,751万3千円 | 5,508万9千円 | 73億4,260万2千円 |
| 特別会計 | 2億3,545万7千円  | 4,266万9千円 | 2億7,812万6千円  |
| 合計   | 75億2,297万円   | 9,775万8千円 | 76億2,072万8千円 |

市民一人あたりの基金残高・・・約24万円

## 地方債(借金)の状況

| 区分   | 当初            | 補正        | 補正後           |
|------|---------------|-----------|---------------|
| 一般会計 | 185億4,412万1千円 | 2億1,710万円 | 187億6,122万1千円 |
| 特別会計 | 3億4,252万4千円   | 710万円     | 3億4,962万4千円   |
| 合計   | 188億8,664万5千円 | 2億2,420万円 | 191億1,084万5千円 |

市民一人あたりの地方債残高・・・約62万円

※地方債残高には、合併特例事業債や過疎対策事業債など地方交付税で後年度財源措置される分が約7割見込まれ、実質的な市の負担は約3割となります。今後も有効かつ効果的な地方債(市債)を活用した財政運営に努めます。

実質的には市民一人あたり 約17万円